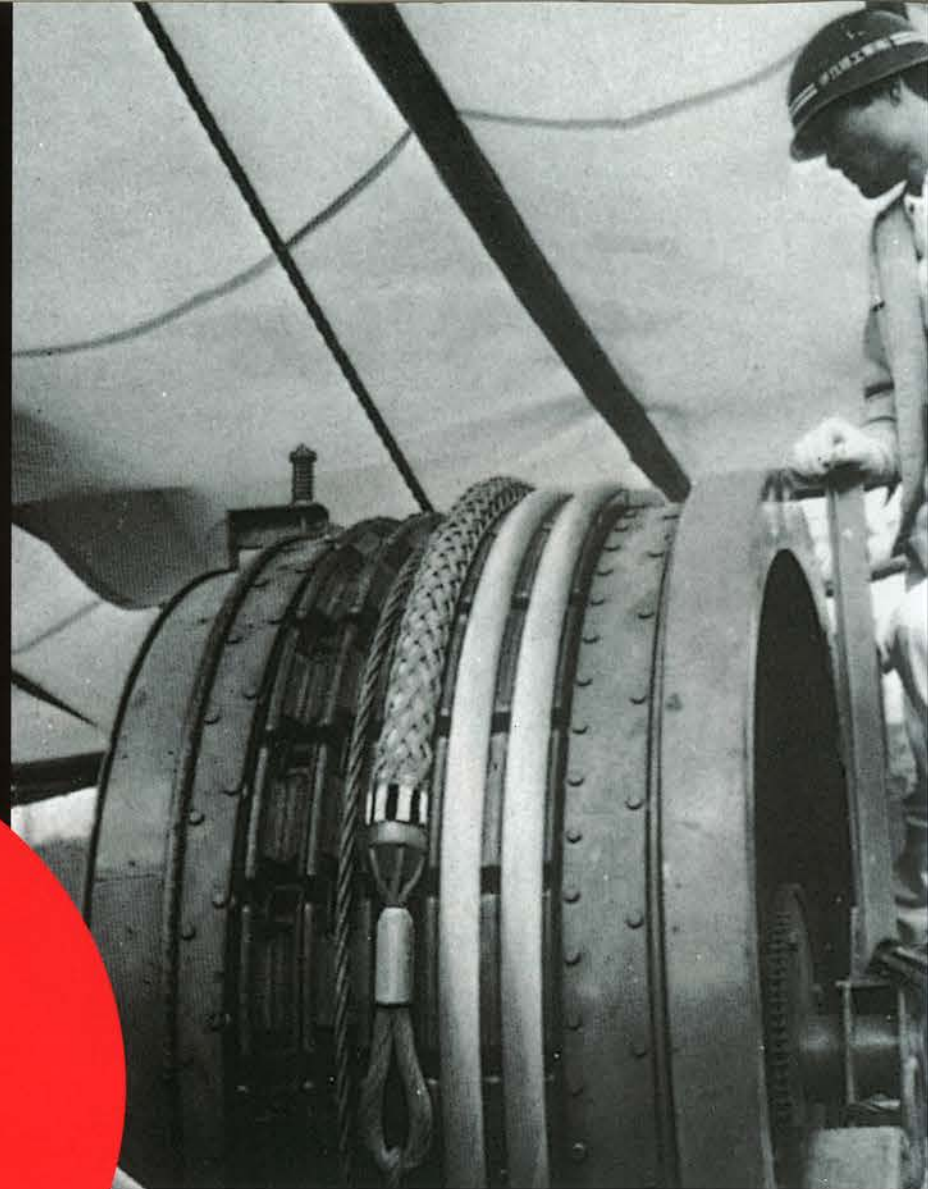




 **神鋼鋼線工業株式会社**

ケーブルグリップ ABLE GRIPS

安全 Safety
 確実 Positive
 速い Speed up



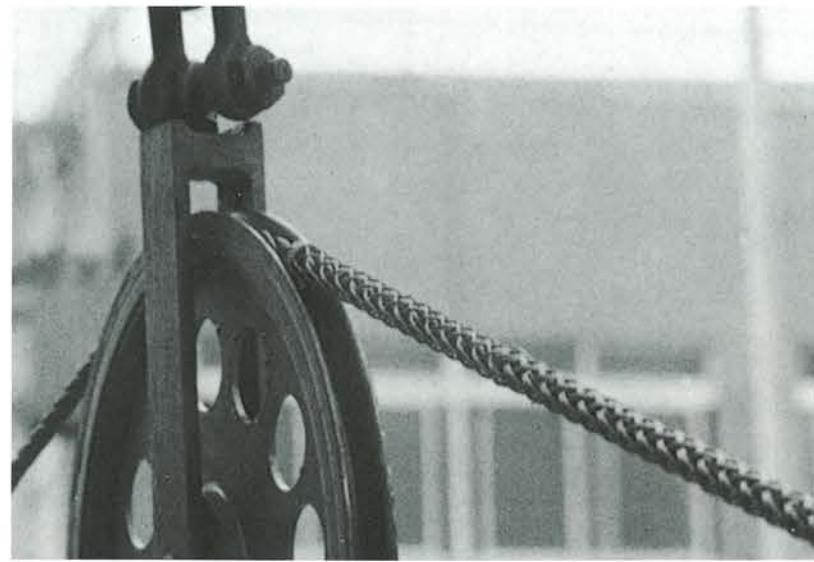
■特 長

- 1** **取り付け、取りはずしが簡単**
 ケーブルグリップは、取扱いが簡単で、ワイヤロープまたは電線に迅速に取り付け、取りはずしができます。
- 2** **安全な作業**
 ケーブルグリップは、柔軟なソックスを構成しており、作業上安全で、特別な装置はいりません。
- 3** **確実なケーブル保持**
 ソックスを構成する細いストランドを1重、2重または3重と編んでいるため、ワイヤロープを確実に保持します。
- 4** **工事の省力化、スピードアップ**
 取り付け、取りはずしが容易であるため、ワイヤロープまたは電線の引出しが少人数で短時間にすみ、能率が向上します。

■正しい取り付け手順

ケーブル挿入前	<p>①はじめにケーブルグリップの口を押して、開きぐせをつけておきます。</p> <p>!</p>	
ケーブル挿入時	<p>②ケーブルグリップのソックス部を長さ方向に圧縮して、口を大きくします。</p> <p>!</p>	<p>圧縮して口を大きくする</p>
ケーブル挿入時	<p>③ソックス部の内径を広げるようにして、ケーブルを奥まで入れます。</p> <p>!</p>	<p>突き当たるまで押し込む</p>
ケーブル挿入時	<p>④ケーブルグリップの表面をアイ部から末端方向にしごき、ソックス部とケーブルを密着させます。</p> <p>!</p>	<p>← しごいて密着させる</p>
バンド線による結束	<p>⑤ケーブルグリップの末端から10mm位の位置で、バンド線をペンチで廻し締め付け、短い方のバンド線をアイ部側に曲げます。</p> <p>!</p>	<p>約10mm</p> <p>ペンチで廻し締め付けた後バンド線を曲げる</p> <p>ケーブル</p> <p>ケーブルグリップ</p>
バンド線による結束	<p>⑥曲げたバンド線の上から長い方のバンド線をロープのシージングと同じ要領でペンチで強く引張りながら、ケーブル径以上の幅を巻き付けます。</p> <p>!</p>	<p>ケーブル径以上の幅</p> <p>← バンド線を巻く</p>
バンド線による結束	<p>⑦短い方のバンド線と巻き終わったバンド線をペンチで強く引張りながら約15mmの長さになるまで燃って締め付けます。線端は約10mmの長さに切断します。</p> <p>!</p>	<p>2.切断</p> <p>約10mm</p> <p>約15mm</p> <p>1.バンド線を燃って締め付ける</p>
バンド線による結束	<p>⑧結束した部分が挿入時に引っ掛からないように、⑦の締め付けたバンド線を折り曲げ、その上からビニールテープを巻きます。</p> <p>!</p>	<p>← 1.バンド線を折り曲げる</p> <p>2.上からビニールテープを巻く</p>

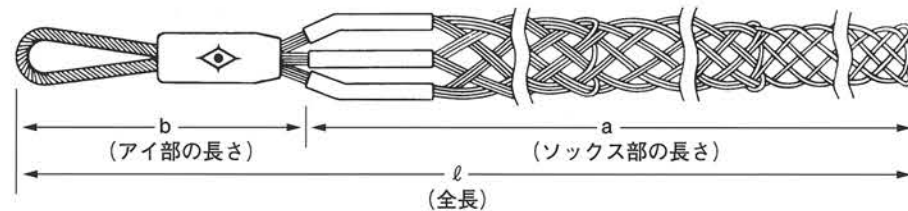
TYPE R



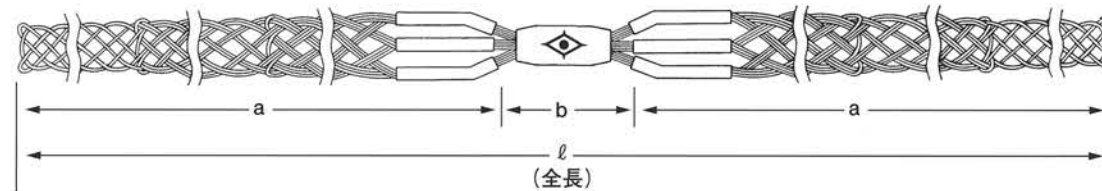
- ワイヤロープ引出し用
- ワイヤロープ取替え用
- 電線ケーブル空中架線工事用

標準寸法

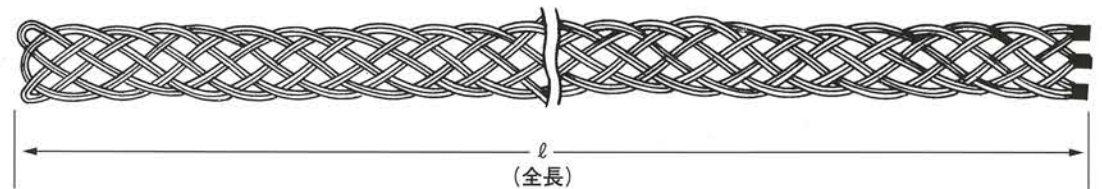
標準型 (R)



ジョイントA型 (RA)



ジョイントB型 (RB)

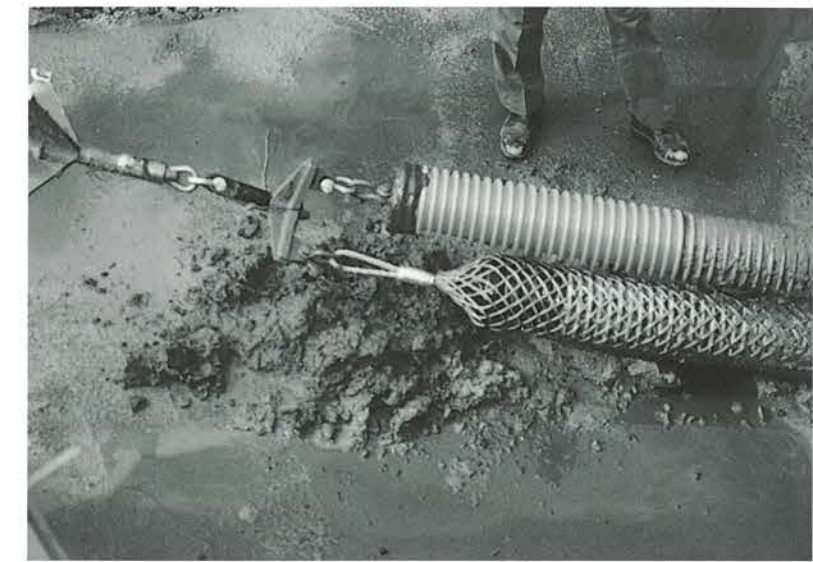


TYPE-R標準寸法表

呼び	適用径 (mm)	標準寸法 (mm)							最大使用荷重 (kg)		
		標準型 (R)			ジョイントA型 (RA)		ジョイントB型 (RB)	標準型 (R)	ジョイントA型 (RA)	ジョイントB型 (RB)	
		a	b	ℓ	a	b	ℓ				
0	8 ^{以上} 11 ^{未満}	450	140	590	450	140	1,040	950	500	400	400
1	11 ~ 13	500	190	690	500	210	1,210	1,200	1,100	800	800
2	13 ~ 16	600	190	790	600	210	1,410	1,600	1,100	800	800
3	16 ~ 21	650	220	870	650	220	1,520	1,700	1,400	1,100	1,100
4	21 ~ 25	850	220	1,070	850	220	1,920	2,000	1,700	1,300	1,300
5	25 ~ 30	900	250	1,150	900	220	2,020	2,000	2,700	2,100	2,100
6	30 ~ 35	1,100	310	1,410	1,100	280	2,480	2,600	3,000	2,400	2,400
7	35 ~ 42	1,200	360	1,560	1,200	280	2,680	2,900	3,500	2,800	2,800
8	42 ~ 50	1,500	360	1,860	1,500	280	3,280	3,500	4,200	3,300	3,300
9	50 ~ 60	1,650	360	2,010	1,650	280	3,580	3,500	4,200	3,300	3,300

備考 (1) ケーブルグリップを使用するケーブルは、当社ケーブル径を基準に設計しておりますので、当社ケーブルを使用する場合のみ適用になります。
 (2) 標準寸法は、最大ケーブル径を挿入した時の長さを示します。
 (3) 最大使用荷重は、軸方向に使用される場合の値を示します。
 (4) TYPE-Pの標準寸法等が必要な場合はお問い合わせ下さい。

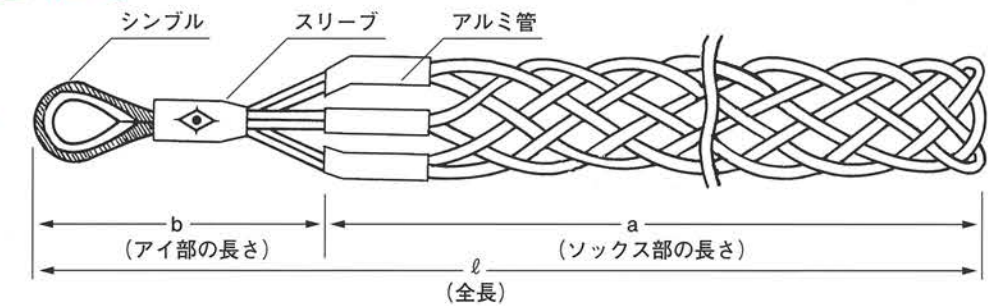
TYPE E



- 地下電線ケーブル工事用

標準寸法

標準型 (E)



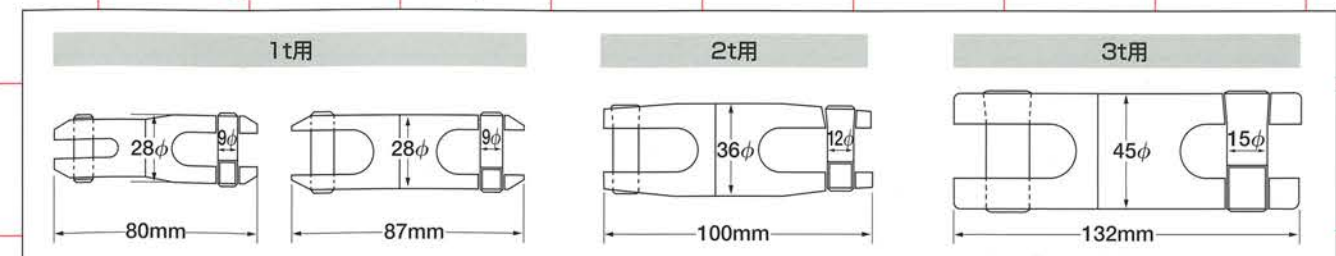
(注) 呼びE02からE5までは、アルミ管及びシンプルが無いのが標準型になっております。(アルミ管及びシンプルはご要望に応じて付けております。)

TYPE-E標準寸法表

呼び	適用径 (mm)	標準寸法 (mm)			編み方 (重)	使用荷重 (kg)	スイベル (t)
		a	b	ℓ			
※E02	5 ^{以上} 12 ^{未満}	360	70	430	1	300	0.5t
※E01	8 ~ 18	380	90	470	1	500	1t
E0	10 ~ 20	390	90	480	1	500	
E1	20 ~ 30	450	90	540	1	500	2t
E2	30 ~ 40	530	130	660	1	1,500	
E3	40 ~ 50	600	130	730	1	1,500	
E4	50 ~ 60	650	130	780	1	1,500	
E5	60 ~ 70	770	130	900	1	1,500	
E6	70 ~ 85	780	270	1,050	1	2,000	
E7	85 ~ 100	840	270	1,110	1	2,000	3t
E8	100 ~ 115	1,050	270	1,320	1	2,500	
E9	115 ~ 130	1,050	270	1,320	1	3,000	
E10	130 ~ 145	1,260	270	1,530	1	3,000	

(備考) 前頁の「TYPE-R標準寸法表」の備考欄に記載の内容は本TYPE-Eにも適用されます。
 ※E02およびE01は特定仕様の分です。

スイベル (より戻し器)



●本製品はTYPE-Rにも使用できます。